

科目名		英語表現 (English Expression)							
学年	専攻	単位数	必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数			
第1学年	生産システム工学専攻 物質工学専攻 経営情報工学専攻	2 単位	必修	演習	後期 100 分/週	90 時間			
担当教員		【常勤】菅原 剛							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	(1) 効果的で印象的なプレゼンテーションを英語で行うための基礎を理解することができる。 (2) PowerPointを用いて自己紹介を英語で行い、自分をアピールすることができる。 (3) PowerPointを用いて自分の将来について英語で発表できる。								
学習・教育目標	(G)②	JABEE基準1(2)	(f)						
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	英語								
教科書	「Presentations to Go: Building Presentation Skills for Your Future Career」(CENGAGE Learning)								
補助教材等	「Speaking of Speech」(MACMILLAN)、プリント(英語音声の基礎:リズム、音声変化、音韻(発音記号の音))								
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
		20			40	40			100
知識の基本的な理解 【知識の基本的な理解】		◎			○	○			
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】		○			○	◎			
汎用的技能 【 】									
態度・志向性(人間力) 【主体性・積極性】					◎				
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
今まで蓄積してきた英語力をベースにし、プロジェクトを経験しながら、英語でプレゼンテーションすることに徐々に慣れていきましょう。人前でも自分の考えを堂々と伝えようという熱い気持ち、積極性が多いに求められます。									

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	・オリエンテーション ・英語音声の基礎	・授業の概要、進め方、及び評価方法について理解できる ・英語音声の基礎(リズム・音声変化・音韻)を理解し、発音できる。	(復習) 英語音声の基礎を確認し、スピークアウトの徹底トレーニング
2	Basics of the English Presentation (英語プレゼンテーションの基礎)	・プレゼンテーションの基礎知識を習得できる。 ・プレゼンテーションの準備の仕方を理解できる。 ・プレゼンテーションの実行の方法を理解できる。	(予習) ・DVDを見ながら、テキストのIntroductionを熟読する。 (復習) ・Point1～Point3をDVDを見ながら理解する。 ・プレゼンテーションの構造を理解する。 ・PowerPointを使って、授業で扱った内容を復習する。
3			
4			
5			
6			
6	Introducing Yourself (自己紹介で自分をアピール)	・自己紹介を英語で行うことができる。 ・自分の過去、現在、未来について英語で述べることができる。 ・自分の興味、性格、長所、短所について英語で説明できる。 ・内容と時間からプレゼンテーションを適切に構成することができる。 ・PowerPointを用いて初歩的なプレゼンテーションを英語で行うことができる。	(予習) ・DVDを見ながら、テキストのProject1を熟読する。 (予習・復習) ・授業内容を基に、自己紹介を英語で行うための原稿、スライド、及びハンドアウトを作成する。
7			
8			
9			
10			
11	Talking about Your Future Plans (将来の計画について話す)	・自分の将来について英語で発表できる。 ・自分の将来についてリサーチを英語で行うことができる。 ・「職業」を説明する語彙・表現を理解できる。 ・リサーチデータに基づいた発表ができる。 ・展開・時間管理を個人で行うことができる。	(予習) ・DVDを見ながら、テキストのProject6を熟読する。 (予習・復習) ・授業内容を基に、自分の将来について英語で発表するための原稿、スライド、及びハンドアウトを作成する。
12			
13			
14			
15			
総学習時間数			90 時間
講義			25 時間
自学自習			65 時間